

令和6年度 公共工事の環境負荷低減施策推進委員会（第1回）

議事要旨

開催日時：令和6年10月9日（水）15:00～16:30

場所：国土交通省会議室・WEB会議（Microsoft Teams）併用

2. 審議事項

(1) 環境物品等の調達に関する基本方針の改定案（公共工事関係）

1) 環境物品等の調達に関する基本方針の改正案に向けた検討

- ・内容について、承認する。

2) 令和6年度の新規提案品目等の検討

- ・提案品目の評価に際して、競争性の確保や経済性を評価項目としていることについて補足して頂きたい。

⇒公共調達においては、公平性を担保する上で競争性の確保は重要であり、統合品目中で1者しか製造できないものは評価対象外としている。経済性については、通常品に比べて著しく価格が高い場合は評価対象外としているが、当初の価格だけではなく、普及による価格低減の見込み等も考慮している。また、公共事業の限られた予算の中で予算の適正な使用の観点にも留意している。

- ・競争性や経済性について、国の公共工事のあり方について提案者は理解していないので、分かり易く文書化して頂きたい。

⇒次年度の提案募集の際、説明文を追記するなど対応したい。

- ・提案者への回答に関して、評価対象外という厳しい表現は提案者のやる気を阻害するので一考頂きたい。

⇒特定調達品目の参考とはしないという意味であり、品目の使用を否定するものではないので、表現を再考する。

- ・評価対象外の提案者に対して次に提案して頂く際に、不足している部分が詳細に伝わっているか、きめ細かに対応願います。

⇒提案者への回答については、丁寧な書きぶりとするよう配慮したい。

- ・政府がEPD取得を推奨する中でこの委員会の中でどのように位置づけられか

⇒EPD認証は、環境負荷低減効果を定量的に示したもののなので、有用な指標だと考えるが、個別品目に対する認証なので、統合品目の評価にどう反映していくかは今後の検討課題と考えている。

- ・今回の新規提案品目及び継続検討品目の審査結果について、承認する。

以上